

神奈川県学校農業クラブ連盟「家畜審査競技会」が開催される

令和元年8月30日(金)、当所において、神奈川県学校農業クラブ連盟主催の「家畜審査競技会」が開催されました。当所では競技のための家畜の提供と、普及指導員が審査員を務め、審査講評などを行っています。この競技会は、県内の農業高校生が乳牛と肉牛の2部門について家畜の審査技術を競い合うもので、当日は、県内4つの農業高校から乳牛15名、肉牛18名の選手が参加しました。審査対象は当所で飼養する乳牛(育成・成牛)、肉牛(成牛)で、各選手は真剣に家畜と向かい合い、定められた時間の中で、各部門の序列をつけていきました。競技終了後、上位入賞者が表彰され、日頃の努力の成果に一喜一憂していました。

家畜はそれぞれの目的により、体型や体格などに理想とされる姿(審査標準)があります。審査技術は能力の高い家畜を選抜する際の有効なツールとなるため、畜産関係業務に就こうとする農業高校生にはぜひとも高めてもらいたい技術です。当所では、今後も可能な限り当競技会の開催を支援していきたいと考えています。



競技の様子(乳牛の部)



競技の様子(肉牛の部)

備考

中央農業高等学校、吉田島高等学校、三浦初声高等学校、相原高等学校から農業高校生33名が参加。